ミネベアグループのCSR

基本的な考え方

ミネベアグループは、企業は法令の遵守だけではなく、企業倫理に則した公正かつ、適切な事業運営を通じて、地球環境および人類の持続可能な発展に貢献することが使命であると考えています。この使命を果たすため、当社グループでは、経営の基本方針「五つの心得」と、これを基本とした「ミネベアグループのCSR基本方針」および「CSR実践に向けた活動方針」を策定し、取り組みを進めています。また、2012年に参加を表明した国連グローバル・コンパクトの10原則についても重要な考えと位置付け実践に努めています。

ミネベアグループのステークホルダー

ミネベアグループは、「五つの心得」で示されている「従業員」「お客様」「株主の皆様」「地域社会」「国際社会」のほかに、「お取引先様」およびわたしたちの社会を支えている「環境」を主なステークホルダーとして分類しています。当社グループでは、CSR活動に取り組む上で、各ステークホルダーとのコミュニケーションを通じて、その期待に応えることが欠かせないと考えています。

五つの心得

- 従業員が誇りを持てる会社でなければならない
- お客様の信頼を得なければならない
- 株主の皆様のご期待に応えなければならない
- 地域社会に歓迎されなければならない
- 国際社会の発展に貢献しなければならない

ミネベアグループのCSR基本方針

ミネベアグループは、社会を支える精密部品メーカーとして、「信頼性が高く、エネルギー消費の少ない製品を安定的に供給し、広く普及させる」ことを通して、地球環境および人類の持続可能な発展に貢献します。

ミネベアグループのCSR実践に向けた活動方針

1 「五つの心得」と「行動規範」
CSR活動の推進に当たっては、「五つの心得」を基本として、適切な組織統治のもと、ミネベアグループ「行動規範」を遵守していきます。

2 継続的改善と意識向上
ミネベアグループの社会的責任、取り組むべき重要課題を理解した上で達成すべき目標を掲げ、実行とレビューを繰り返して、CSR活動を継続的に改善していきます。また、こうした活動を通して、従業員一人一人のCSRについての意識向上を図っていきます。

3 ステークホルダーとの対話
ステークホルダー（従業員、お客様、株主の皆様、地域社会、国際社会、お取引先様、環境など）との積極的な対話を通して、その期待・要請に応えるとともに、企業活動の透明性向上と説明責任を果たしていきます。

▶▶ミネベアグループのステークホルダー

▶▶国連グローバル・コンパクトの支持

THE GLOBAL COMPACT
Network Japan
WE SUPPORT

CSR推進体制

ミネベアグループは、「ミネベアグループのCSR基本方針」および「CSR実践に向けた活動方針」を基に、CSR活動を推進するために、2010年度よりCSR推進室を設置しています。

また、2014年4月にはCSR体制のさらなる強化と社内推進活動の発展を目的として、最高責任者を社長執行役員、最高責任者補佐を財務・コンプライアンス推進部門担当常務執行役員とするCSR推進体制を構築しました。各拠点にCSR活動の啓発と現状把握を行うCSRオフィサー(正担当)、CSR副担当を設置しています。

引き続き、グループ全体でのCSR活動を推進するため、体制の強化に取り組んでいきます。

CSR活動の現状整理

●ISO26000による現状分析

ミネベアでは、2014年1月～2月にかけて、CSRの有識者にご協力いただき、CSR活動の進展について現状整理を実施しました。

社会的責任に関する国際規格であるISO26000に基づき、「組織統治」「人権」「労働慣行」「環境」「公正な事業慣行」「消費者課題」「コミュニティへの参画及びコミュニティの発展」の7つのテーマと「社会的責任の認識および組織全体への統合」について分析しました。それぞれのテーマにかかわる詳細な項目について、当社の取り組み実施状況と当社への重要度を確認し、優先的に取り組みが求められる課題について洗い出しを行いました。今回の分析結果を今後の活動の参考としていきます。

●海外拠点における活動の整理

ミネベアグループでは、海外拠点を含むグループ全体でのCSRマネジメントを実施するために、海外拠点のCSR活動状況を整理しています。

2013年度は、アメリカ、タイ、カンボジアにおいて、現地CSR担当者へのヒアリングを行い、活動の現状を確認しました。

社内でのCSR浸透活動

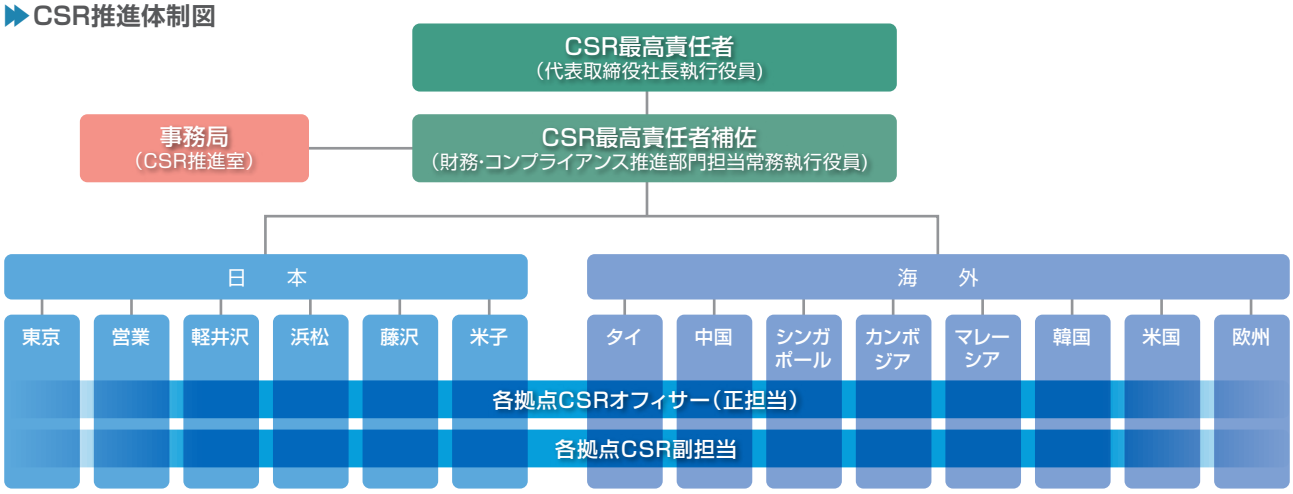
ミネベアは、CSR推進活動の目標に対する、各部門の実施担当者を集めたCSR勉強会を2012年度より実施しています。

2013年度は、ISO26000についての解説を行うとともに、ISO26000に基づく分析結果を共有し、それぞれの部門でどのような対応や活動が今後必要になるのかを確認しました。

今後の課題・目標

グローバルに事業を展開するミネベアグループとして、ISO26000などの国際的な基準にのっとったCSRの推進を目指し、海外拠点を含めたグループ全体での推進体制の整備とCSRの浸透活動を実施していきます。

▶▶CSR推進体制図



各拠点に、CSRオフィサー(正担当)を配置し、その下部組織として、CSR副担当を複数名配置